

対象年度		令和 6年度		総合計画実施計画策定及び行政評価シート									
事務事業名		都市公園整備事業（都市構造再編集集中支援事業）						予算事業名		都市公園整備事業費			
予 算 科 目	会計	01	款	項	目	事業	要求区分	根拠法令	都市再生特別措置法 都市計画法				
			08	03	05	2501	経常経費		都市公園法				
総合計画体系	住みたい・住み続けたい 安全・快適な都市を目指そう							事業の区分	主要事業				
	コンパクトで魅力あるまちづくり												
	公園・緑地の整備・充実							担当課係等	都市計画課				
							住宅公園係						
事業期間		継続 （令和 2年度～令和 6年度）											
【めざす姿（意図・どのような状態になるのか）】							【事業開始のきっかけや他市の状況など】						
老朽化した南部中央公園及び浦町児童公園を整備することにより、利用者に安全で安心な公園を提供し、市民の愛着がわく公園づくりを目指す。							結城駅周辺地区都市再生整備計画事業（令和5年度から都市構造再編集集中支援事業）による公園環境整備						
【手段（事業内容・どのようなことを行うのか）】							【対象（だれに対して・何に対して行うのか）】						
●都市再生整備計画事業 ・浦町児童公園トイレ改築事業 ・南部中央公園改修工事 噴水広場改修工事 園路改修工事 多目的広場改修工事 遊具広場改修工事 トイレ改築工事							地域住民及び公園利用者						
							【事業をとりまく環境の変化】						
							庁舎移転に伴う、公園バリアフリー化及びリニューアル整備 観光やイベント利用者への衛生環境に配慮した整備						
【令和 6年度 事業内容】				【令和 7年度 事業内容】				【令和 8年度 事業内容】					
・公園維持管理経費に移行													
■事業費													
			R04年度		R05年度								
財源内訳	国	庫	支	出	金	20,700	0						
	県		支	出	金	0	0						
	地		方		債	28,000	0						
	そ		の		他	0	0						
	一		般	財	源	4,232	0						
歳入計（千円）			52,932		0								
歳出内訳	節（番号＋名称）		金額（千円）		金額（千円）								
	12 委託料		484		0								
	14 工事請負費		52,448		0								
歳出計（千円）（A）			52,932		0								
伸び率（％）					皆減								
備考	総合計画 65 ページ 予算書 148 ページ												

令和 4年度行政評価シート

■指標

種類	指 標 名	単 位		R04年度	R05年度	R06年度
活動 指標	公園のリニューアル	箇所	目標	2.00	2.00	0.00
			実績	1.00	0.00	0.00
			目標	0.00	0.00	0.00
			実績	0.00	0.00	0.00
成果 指標	南部中央公園リニューアル改修	%	目標	100.00	100.00	0.00
			実績	0.00	0.00	0.00
	浦町児童公園トイレ改築	棟	目標	1.00	0.00	0.00
			実績	0.00	0.00	0.00

■事業評価

必要性	事業の必要性	A 必要性は高い	当該事業の対象とした浦町児童公園は北部市街地の中心に、また南部中央公園は市役所近隣に位置し、ともに各種イベントに利用されるなど、重要な施設として適切な整備が必要である。
妥当性	実施主体の妥当性	A 妥当である	市で設置及び管理する都市公園であり、市が実施主体となることは妥当と考える。
	手段の妥当性	A 妥当である	国の定める都市再生整備計画に沿う事業として計画した。
効率性	コストの効率性・人員効率	A 改善の余地はない	国の交付金や市債などの計画を立てて活用した。
公平性	受益者の偏り	A 偏りは見られない	市民誰もが利用できる都市施設である。
有効性	成果向上の余地	A 上がっている	2公園とも各種イベント等に利用されることも多く、改修により来園者に対して利便性向上が図れている。
進捗度	事業の進捗	A 順調である	都市再生整備計画事業→都市構造再編集集中支援事業として計画を見なおし、順調に進捗している。
総合評価 上記評価を踏まえて事業全体について評価し、問題点・課題等を指摘してください			
2公園とも設置から数十年が経過し、新設時に想定のなかったバリアフリーについて、当該事業の計画により対応できたことにより、利便性が高まったと考える。			
対応策提言等 この事業を今後どのように改善・改革をしていきますか			
整備後は適切な維持管理が必要となる。			

■方向性

1次評価（1次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策）） ☐ 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） ☐ 改善改革しながら継続 ☐ 現状のまま継続（改善・改革なし） ☐ 統合・新規事業への展開 ☐ 縮小 ☒ 休止 ☐ 廃止・終了 ☐ 予定どおりの要求 ☐ 一部改善の上要求 ☐ 今回は見送り ☐ その他の処置	
方向性の具体的内容 次期「都市構造再編集集中支援事業（令和7年度～11年度）」に土地区画整理地内の公園建設を計画する。	
2次評価（2次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策）） ☐ 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） ☐ 改善改革しながら継続 ☐ 現状のまま継続（改善・改革なし） ☐ 統合・新規事業への展開 ☐ 縮小 ☐ 休止 ☐ 廃止・終了 ☐ 予定どおりの要求 ☐ 一部改善の上要求 ☐ 今回は見送り ☐ その他の処置	
企画調整会議の意見・考え方（1次評価者と同じ場合も記入） 上記評価のとおり	